

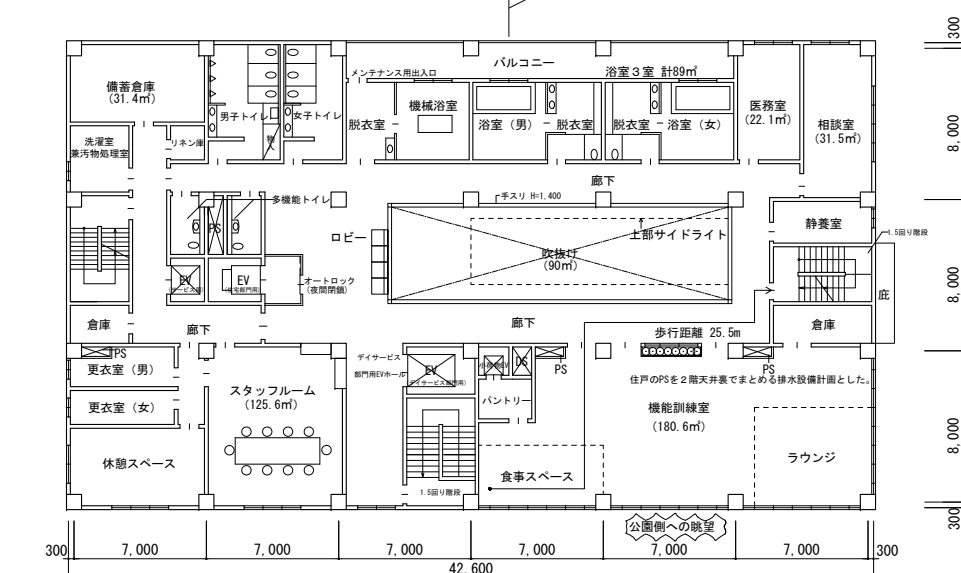
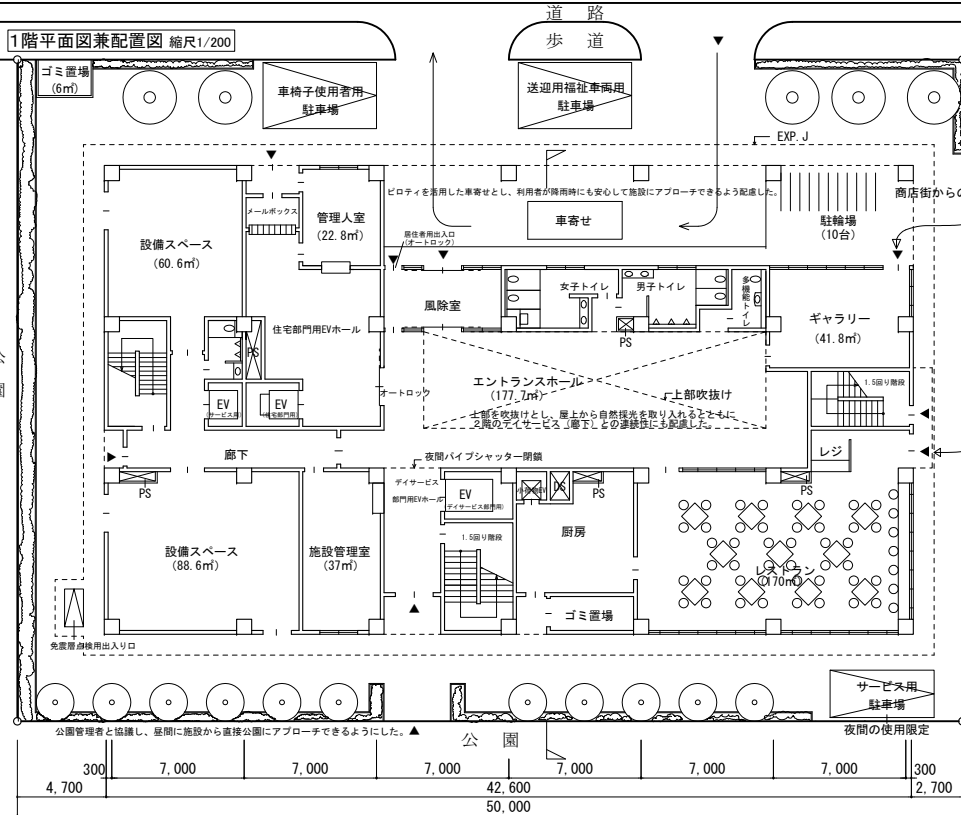
平成 27 年一級建築士試験「設計製図の試験」 標準解答例の公表について

平成 27 年 10 月 11 日(日)に実施された標記試験の標準解答例（合格水準の標準的な解答例をいう。）を下記のとおり公表します。

一級建築士試験は、建築士法第 13 条及び第 15 条の 2 の規定に基づいて、国土交通大臣の指定試験機関である当センター（理事長 浅野 宏）が実施しています。

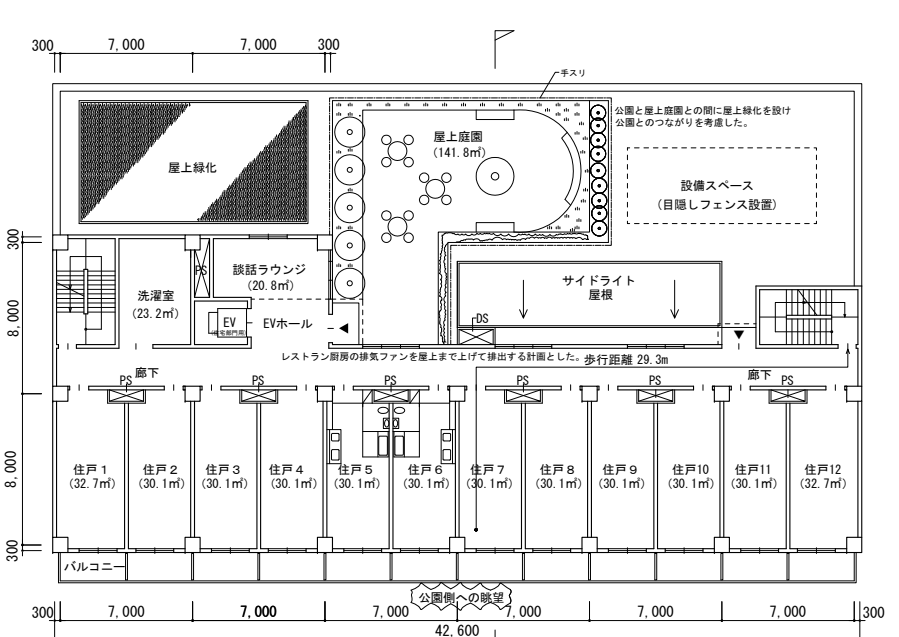
記

1. 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（一級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ（URL <http://www.jaeic.or.jp/>）にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
2. 計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。
3. この標準解答例を転載・複製等する場合は、当センターの許諾を得てください。
4. この標準解答例に対する質問・問合せについては、一切お答えいたしません。

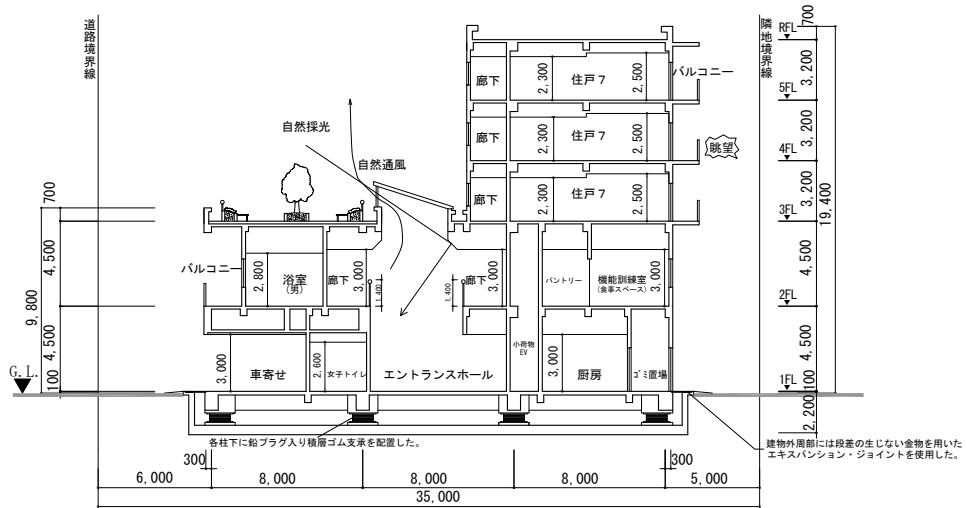


2階平面図 縮尺1/200

基準階平面図 縮尺1/200 (3階平面を作成する。)



無断で転載・複製することを禁じます。

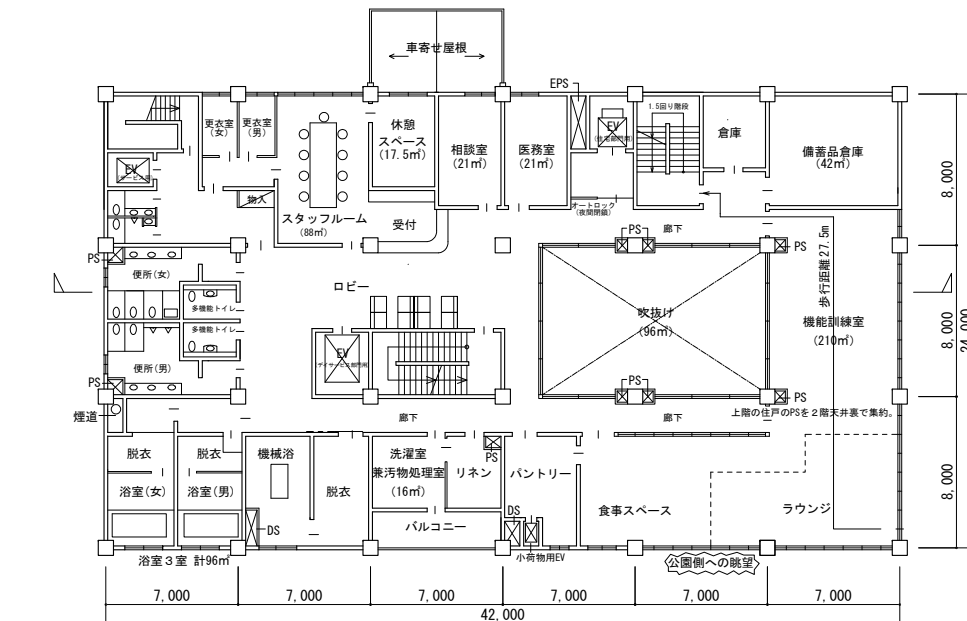
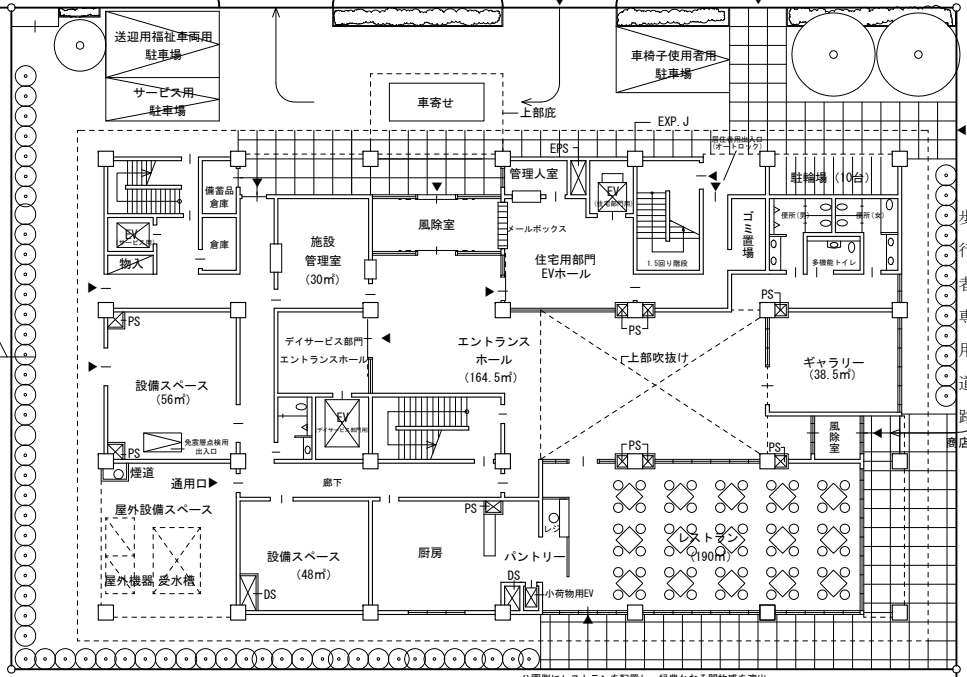


面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

床面積	算定式 (m ²)	合計
3~5階	(42.6x8.6 + 5.8x4 + 7.3x3.3 + 1x2) x3 = 415.65x3 = 1,246.95	3005.09 m ²
2階	42.6x24.6 - (20.7x2 + 18x5 + 3x2.5 + 3.8x2.8 + 2x2.5) = 1,047.96 - 154.54 = 893.42	
1階	42.6x24.6 - (28x5.3 + 2x3.7 + 1.8x2 + 1x2.2 + 3x1.5 + 3x2.5 + 3.8x2.8 + 2x2.5) + 6 = 1,047.96 - 189.24 + 6 = 864.92	

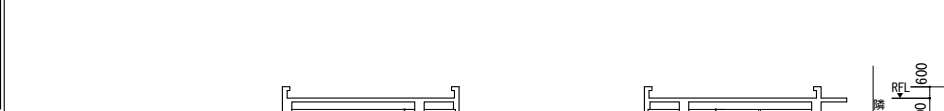
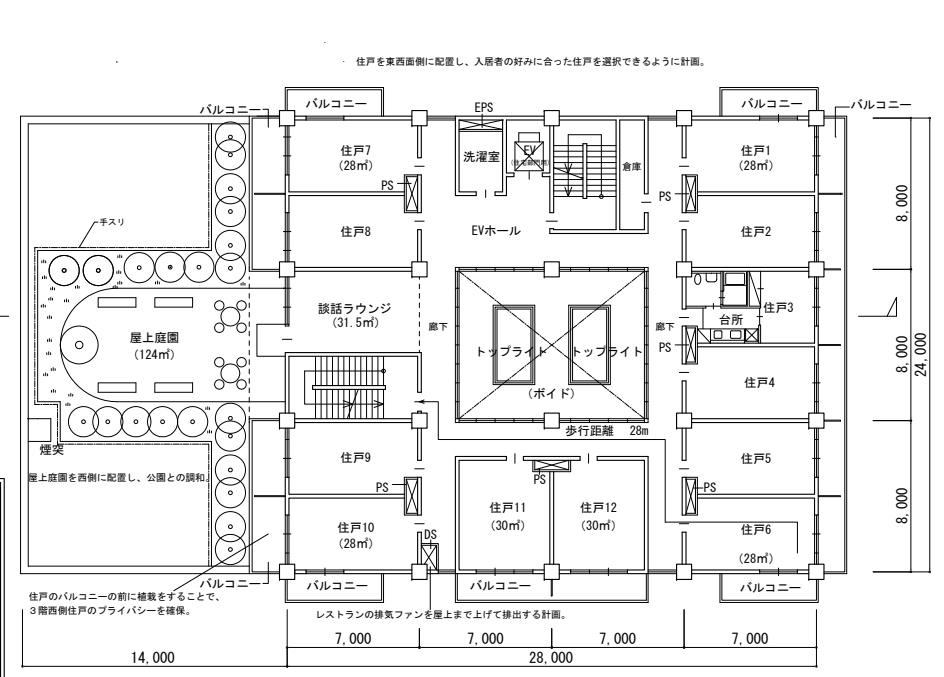
標準解答例①
 (この標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。)

1階平面図兼配置図 縮尺1/200

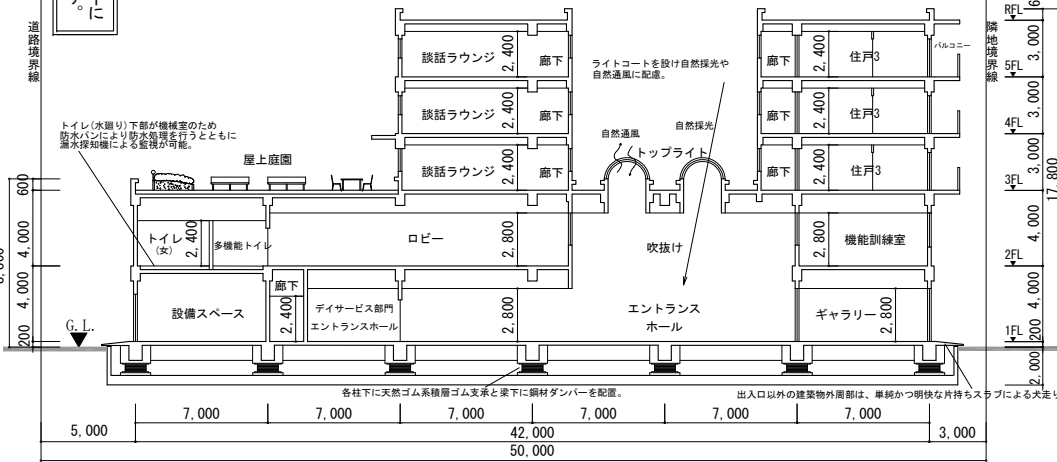


2階平面図 縮尺1/200

基準階平面図 縮尺1/200 (3階平面を作成する。)



個人利用の目的以外には当センターに無断で転載・複製するものではありません。



断面図 縮尺1/200

面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)		合計
3~5階	$[(7 \times 24 + 7 \times 24 + 10 \times 6 + 2.5 \times 4 + 1.5 \times 6 + 1.5 \times 1) - 3.5 \times 7] \times 3 = 1176.0 \text{ m}^2$	
2階	$42 \times 24 - (7 \times 2 + 12 \times 8 + 2.5 \times 3 + 3 \times 3.5 + 2.5 \times 2) = 875.0 \text{ m}^2$	
1階	$42 \times 24 - (2 \times 10.5 + 7 \times 2 + 14 \times 2 + 2.5 \times 3 + 3 \times 3.5 + 2.5 \times 2 + 3.5 \times 2) = 859.0 \text{ m}^2$	

標準解答例②
(この標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。)